

「日本全国オルソ画像」は、
令和3年度にアップデートした、最新の現地現況を
網羅的に確認できる他には無い衛星画像オルソです

自治体の現況を確認・計測

みどり・森林管理

生産緑地管理

固定資産税調査

日本全国をカバーした最新画像



©NTT DATA, Included © Maxar Technologies, Inc

「人手・コストの削減」 「確認漏れ低減」 「客観性確保」

現況確認用データとして適した特徴

30～40cmと高い解像度を有する衛星による撮影を自らのコントロールにより
計画的に実施することで、AW3D独自の最新画像を整備

✓ **新しい画像で網羅**
自ら撮影コントロール

✓ **高精細・位置精度**
50cm解像度(高さ) 1/2,500相当

確認不能エリアの最小化



都市計画図との整合性確保

活用事例 1 緑の基本計画策定

当該年度に撮影された画像を用いたオルソ画像から、近赤外バンドも活用し、緑地エリアの抽出、面積 / 緑被率の計測を実施し、緑の基本計画策定に活用



©NTT DATA, Included © Maxar Technologies, Inc.

都市部以外においても毎年の調査を可能に

用途	緑被率の把握
提供データ	日本全国オルソ画像
要求精度	1/2,500相当
対象エリア面積	約125km ² (151メッシュ) (Ex. 別府市)
画像提供費用	約38万円 (Ex. 別府市)

活用事例 2 固定資産税調査

従来手法である航空測量に変わり、最新のオルソ画像を活用し土地利用状況を確認



©NTT DATA, Included © Maxar Technologies, Inc.

航空測量が難しい場合でも調査を可能に

用途	固定資産現況把握
提供データ	日本全国オルソ画像
要求精度	1/2,500相当
対象エリア面積	約6km ² (16 メッシュ) (Ex. 狛江市)
画像提供費用	約6万円 (Ex. 狛江市)

更新前後画像間における変化地物の抽出

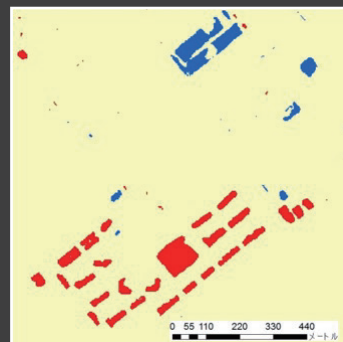
時系列のオルソ画像から地物の変化 (増減) 状況を抽出することも可能



N年



N + 1年



変化建物